

令和 6 年度の防災事業の実績（見込）等について

I 令和 6 年度の防災事業の実績（見込）について

1 非常用備蓄食糧等の整備（決算見込：6,050 千円）

食糧及び生活必需品備蓄			
区 分	購入数	6 年度末	目標値
災害救助用クラッカー（食）	9,100	52,500	55,510
ビスコ（食）	4,500	24,600	26,100
おこげ（食）	1,800	10,800	10,800
おかゆ（食）	2,400	11,840	14,240
液体ミルク（200ml）（本）※	720	720	—
飲料水（500ml）（本）	3,216	17,616	—
毛布（枚）	—	16,062	—
紙オムツ（大人・小人）（枚）	—	8,200	—
生理用ナプキン（枚）※	—	16,912	—
携帯用トイレ（個）	10,800	12,800	—

○目標値の考え方

令和 7 年 1 月 1 日現在 人口 68,694 人 目標値の算出基準 人口 69,500 人	① 避難者を全人口の 30%、熱源使用不能状態が 2 日間続くと想定。 ② 必要とされる初期応急食糧数量（2 日間のうち最初の 1 食は発災直後であり考慮せず、2 日間で 5 食とした。）104,250 食に帰宅困難者対応分 2,400 食（800 人×3 食）を加え合計 106,650 食を備蓄目標に設定。 【飲料水・米・生活必需品については、麒麟麦酒㈱を始め 19 事業所と協定を締結】
--	--

2 耐震診断・改修費等補助事業（決算見込：診断 2,172 千円、改修 2,000 千円、住宅除却 4,400 千円、耐震シェルター300 千円、ブロック塀等撤去 454 千円）

■耐震診断

令和 6 年度	
件数	決算見込
46 件	2,172 千円

実績

年度	件数
令和 2 年度	22 件
令和 3 年度	12 件
令和 4 年度	11 件
令和 5 年度	17 件

■耐震改修

令和 6 年度	
件数	決算見込
2 件	2,000 千円

実績

年度	件数
令和 2 年度	2 件
令和 3 年度	2 件
令和 4 年度	2 件
令和 5 年度	1 件

■住宅除却

令和 6 年度	
件数	決算見込
22 件	4,400 千円

実績

年度	件数
令和 2 年度	3 件
令和 3 年度	7 件
令和 4 年度	3 件
令和 5 年度	10 件

■防災ベッド … 申請なし

令和 6 年度	
件数	決算見込
1 件	300 千円

実績

年度	件数
令和 3 年度	11 件
令和 4 年度	9 件
令和 5 年度	4 件

■耐震シェルター

令和 6 年度	
件数	決算見込
1 件	454 千円

実績

年度	件数
令和 2 年度	10 件
令和 3 年度	8 件
令和 4 年度	5 件
令和 5 年度	8 件

■ブロック塀等撤去

令和 6 年度	
件数	決算見込
3 件	454 千円

実績

年度	件数
令和 2 年度	10 件
令和 3 年度	8 件
令和 4 年度	5 件
令和 5 年度	8 件

3 空家解体促進費補助事業（決算見込 1,000 千円）

■空家解体促進費補助金

令和 6 年度	
件数	決算見込
5 件	1,000 千円

実績

年度	件数
令和 3 年度	11 件
令和 4 年度	9 件
令和 5 年度	4 件

4 職員による訓練

■水防訓練（参加者：224 名）

【日時】令和 6 年 6 月 9 日（日）午前 9 時から午前 10 時 30 分まで
【内容】土のう造り（積土俵工及び月の輪工）

■総合防災訓練（参加者：400 名）

【日時】令和 6 年 10 月 5 日（土）午前 8 時 30 分から午前 11 時 30 分まで
【内容】非常呼集訓練、避難所開設訓練、給水訓練、救護所開設訓練、炊き出し訓練、避難誘導訓練、災害ボランティア本部設置訓練、瓦礫除去訓練、倒壊家屋等からの救出訓練、ヘリコプターによる救出訓練 等

5 地域防災リーダー養成講座

■新規講座（修了者：54 名）

- 第 1 回 令和 6 年 5 月 5 日（日）
【講師】認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード代表理事 栗田 暢之 氏
【内容】講義「清須市で心配される水害への備え」
グループワーク「災害時の地域の課題を知り、防災活動メニューを考えよう！」
- 第 2 回 令和 6 年 5 月 11 日（土）
【講師】跡見学園女子大学 教授 鍵屋 一 氏
【内容】防災講演会「災害からみんなが助かるために」 ※受講者以外の市民も参加
- 第 3 回 令和 6 年 7 月 7 日（日）
【講師】認定特定非営利活動法人レスキューストックヤードプロジェクトスタッフ 椿 佳代 氏
【内容】講義「避難所の実態～令和 6 年能登半島地震の支援活動から～」
グループワーク「過去の被災地の再現写真を使って～誰もが安心できる避難所とは？～」

■フォローアップ講座（受講者：45名）

- 第1回 令和6年5月11日（土） 防災講演会 ※受講者以外の市民も参加
- 第2回 令和6年11月3日（日）
- 【講師】認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード常務理事 浦野 愛 氏
- 【内容】講義「避難所の生活環境を考える」
- グループワーク「避難所運営のポイントを学ぶ」（実地訓練）

6 地域の自主防災訓練実績（令和7年1月4日時点）

地区	実施町内会数	ブロックでの実施	参加者数※
西枇杷島	1町内会	10ブロック	1,398人
清洲	8町内会	9ブロック	919人
新川	5町内会	7ブロック	780人
春日	0町内会	5ブロック	520人
合計	14町内会	31ブロック	3,617人

※実績報告書が未提出のブロック等については、参加予定人数を計上。

【主な訓練内容】
避難訓練、初期消火訓練、AEDを使用した救命訓練、三角巾による応急手当訓練、簡易担架を使用した救急訓練、防災資機材の点検、ハザードマップの確認、要支援者に対する避難情報伝達訓練、煙体験ハウス など

7 自主防災組織強化事業

■自主防災組織補助金 （決算見込 ハード4,782千円、ソフト158千円）

- 申請数（令和7年1月4日現在） 29件（24ブロック）
- 【内訳】防災資機材購入事業（ハード事業） 申請数 28件（23ブロック）
- 自主防災組織活性化事業（ソフト事業） 申請数 1件（1ブロック）
- ※ハード事業・ソフト事業を両方活用したブロック…なし

■消火器の消火薬剤詰め替え費補助金 （決算見込 612千円）

申請数（令和7年1月4日現在） 15件

8 五条川防災センター整備事業 （決算見込 387,068千円）

令和5年6月から令和6年4月まで建設工事を行い、7月1日より供用開始をした。

- 【施設概要】鉄骨造2階建・耐火建築物、延床面積：1,344.57m²
- 1階:防災倉庫、集会室 2階:和室、研修室

9 防災備蓄倉庫整備事業 （決算見込 44,937千円）

春日中学校をはじめとする7箇所の防災備蓄倉庫の整備及び指定避難所20箇所のうち10箇所の防災資機材を購入した。

10 治水対策事業

■雨水ポンプ場改築事業 （決算見込 517,560千円）

ポンプ場の改築及び更新のための工事を行った。

- 堀江ポンプ場：改築及び更新工事 決算見込 144,510千円
- 豊田川ポンプ場：改築及び更新工事 決算見込 373,050千円

■幹線管渠整備事業 （決算見込 188,714千円）

区 分	計画延長	令和6年度
土田排水区	□2.4m×1.2mほか L＝約484m	土田幹線整備工事（L＝約50m）、付帯工事（側溝移設など）、占用物件移設補償

■清洲橋架け替え事業【県事業】

昨年度に引き続き、橋台躯体工及び埋蔵文化財発掘調査を行った。

■枇杷島橋架け替え事業【県・名古屋市事業】

堤防道路の整備を進めるとともに、旧橋の撤去を行った。

Ⅱ 令和 7 年度の防災事業の方向性について

【ハード事業】

1 治水対策事業

- 雨水ポンプ場改築事業として、堀江ポンプ場及び豊田川ポンプ場の整備を推進する。
- 幹線管渠整備事業として、水場川右岸排水区の幹線管渠整備を推進する。
- 清洲橋及び枇杷島橋の架け替え事業を推進する。

2 公共施設等の耐震化事業

- 船舩橋ほか市内の橋梁計 14 橋の定期点検を実施する。

3 防災備蓄倉庫整備事業

- 令和 6・7 年度の 2 箇年に分けて、市内 15 箇所の指定避難所の防災備蓄倉庫を整備し、必要な資機材を購入する。令和 7 年度は、清洲小学校を始めとした 8 箇所の防災備蓄倉庫の整備及び指定避難所 20 箇所のうち 10 箇所の防災資機材の購入を予定している。

【ソフト事業】

1 自主防災組織強化事業

- 市内各ブロックの自主防災活動の活性化を図るため、令和 6 年度～令和 8 年度の 3 か年のサイクルで自主防災組織への補助を行う（防災資機材購入や手づくりハザードマップの作成などが対象）。

2 水防訓練・総合防災訓練・地域防災リーダー養成講座

- 水防訓練：6 月 8 日（日）
総合防災訓練：10 月 4 日（土）
地域防災リーダー養成講座：講座 3 回、フォローアップ講座 2 回

3 耐震診断・耐震改修等事業

- 民間木造住宅の耐震診断（50 件）、民間木造住宅の耐震改修への補助（4 件）、民間木造住宅除却への補助（30 件）により、民間木造住宅の耐震化率の向上を図る。
- 民間木造住宅の 1 階に安全な空間を確保するために設置する防災ベッド（2 件）及び耐震シェルター（3 件）への補助を行う。
- 災害時における避難路の確保や減災、安全確保を目的として、民間ブロック塀等の撤去への補助（10 件）を行う。

4 空屋解体促進費補助事業

- 老朽化による危険な空家等の解消を図るため、倒壊又は建築材等の飛散のおそれのある危険な空家等の解体への補助（10 件）を行う。

5 備蓄物資の整備

- 106,650 食を目標に、引き続き食料の備蓄を実施する。購入にあたっては、より長期保存が可能な品目等の購入を検討する。